

# Mizuho Daily Market Report

2024/4/5

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.69	151.34	▲0.36	▲0.04
EUR	1.0857	1.0837	+0.0001	+0.0048
AUD	0.6592	0.6588	+0.0023	+0.0072
SGD	1.3473	1.3485	+0.0004	▲0.0018
CNY	7.2348	7.2332	+0.0000	+0.0065
MYR	4.7373	4.7402	▲0.0158	+0.0057
THB	36.69	36.71	+0.01	+0.23
IDR	15903	15893	▲27	+38
PHP	56.40	56.37	▲0.08	+0.15
INR	83.45	83.45	+0.01	+0.04
VND	24994	24946	▲51	+163

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.309%	▲3.8 bp	+10.9 bp
日本(10年)	0.788%	▲0.8 bp	+7.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.361%	▲3.4 bp	+6.3 bp
オーストラリア(5年)	3.811%	+3.2 bp	+20.0 bp
シンガポール(5年)	3.148%	+1.7 bp	+10.2 bp
中国(5年)	2.177%	+0.0 bp	▲2.3 bp
マレーシア(5年)	3.675%	+0.4 bp	+9.3 bp
タイ(5年)	2.264%	▲0.1 bp	+2.6 bp
インドネシア(5年)	6.590%	▲0.8 bp	▲0.9 bp
フィリピン(5年)	6.204%	+1.5 bp	+13.8 bp
インド(5年)	7.064%	▲2.5 bp	+0.9 bp
ベトナム(5年)	2.260%	+7.0 bp	+42.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,596.98	▲1.4%	▲3.0%
N225(日本)	39,773.14	+0.8%	▲1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,070.76	+0.0%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,348.49	+0.5%	+0.2%
FTSTI(シンガポール)	3,235.01	+0.4%	+0.3%
SSEC(中国)	3,069.30	+0.0%	+1.9%
SENSEX(インド)	74,227.63	+0.5%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	7,254.40	+1.2%	▲0.5%
KLSE(マレーシア)	1,553.24	+1.1%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,827.06	▲0.5%	▲1.1%
SETI(タイ)	1,373.89	▲0.1%	+0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,268.25	▲0.3%	▲1.7%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	296.34	+0.4%	+2.1%
金	2,290.94	▲0.4%	+2.7%
原油(WTI)	86.59	+1.4%	+4.1%
銅	9,242.06	+1.0%	+5.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	—	151.90
EUR/USD	1.0640	—	1.0950
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3400	—	1.3580
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	36.98
USD/IDR	15580	—	15950
USD/PHP	55.00	—	56.60
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	24,600	—	25,100

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は151円台半ばの水準でオープン。地域経済報告の公表や鈴木財務相からの為替市場について「高い関心を持って注意深く見ている」との発言などがあったものの、特段材料視されることはなく狭いレンジでの推移となり、151円台半ばの水準で海外時間へ。アジア通貨は概ね軟調。ただドルの下落を受けて前日の下げからはやや持ち直している。

海外時間のドル円は、米金利が上昇する展開が下値を支え、151円台後半の水準でNYオープン。オープン直後は日中高値の水準まで上昇も、続いて発表された米2月貿易収支と新規失業保険申請件数の結果が共に予想より悪化した事が嫌気され、151円台半ばまで売られる。しかし、その後は低下していた米金利が再度上昇する展開を受け、151円台後半まで再び買い戻される。NY時間午後は中東情勢の緊迫化からリスクオフの買いが進み、一時151円台前半まで下落する。その後は小幅反発し、結局151円台半ばの水準でクローズ。

## 【金利】

米債市場はカーブ全体で金利低下。米新規失業保険申請件数が市場予想を上回り、金利は低下。ネタヤフ首相の発言でイスラエル・イラン情勢の緊張がさらに高まること、引けにかけて金利低下幅を拡大。

## 【予想】

本日のドル円相場は引き続き151円台でのレンジ推移を予想。昨日の中東情勢に関する報道を受け米金利が低下しており、ドル円は上値重い展開となるか。加えて、日銀植田総裁の追加利上げに対する考えを表明した報道も上値を抑える要因となりそう。

## 【本日の予定】

(日本) 2月 家計支出  
(日本) 2月 景気動向指数(速)  
(アジア) 2月 シンガポール 小売売上高  
(アジア) 2月 豪 貿易収支  
(アジア) 2月 韓国 国際収支  
(アジア) 3月 インドネシア 外貨準備高  
(アジア) 3月 フィリピン CPI  
(アジア) 3月 フィリピン 外貨準備高  
(アジア) インド 金融政策会合  
(アジア) 休場 中国、台湾  
(欧州) 2月 ユーロ圏 小売売上高  
(欧州) 2月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産  
(欧州) 2月 独 製造業受注  
(欧州) 2月 西 鉱工業生産  
(欧州) 3月 独 建設業PMI  
(欧州) 3月 英 建設業PMI  
(欧州) 4Q 伊 政府赤字対GDP  
(米国) 2月 消費者信用残高  
(米国) 3月 失業率  
(米国) 3月 平均時給  
(米国) 3月 非農業部門雇用者数変化

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。